

人での対策

ヤマビルの吸血防止には次のことを注意してください。

服装

ヤマビルが直接皮膚に接触しないよう長袖、長ズボンを着用する

靴下の下にズボンの裾をいれる

首もとからの侵入防止に、タオルを巻いて肌の露出を防ぐ

場所

落ち葉の下や草むらなどに生息

密度の高いところでは木の上にもいることがある

枝先から腰周りに付くこともある



防除方法

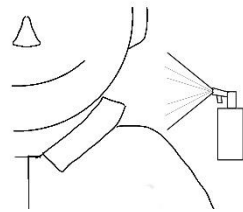
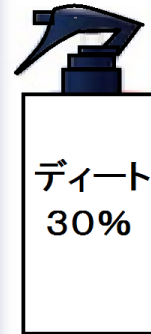
化学的防除には、高濃度食塩水（濃度20%以上）も有効

ディート30%入り虫除けスプレーは持続時間も長く非常に有効

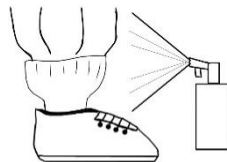
アース製薬、キンチョール、池田模範堂などから虫除け剤として販売されている。

[効能・効果]にヤマビルの記載はないが殺ヒル効果が高い

医薬品承認済みのため直接皮膚に塗布でき安全



首筋からの侵入防止のため肩口にもスプレー



ズボンの裾は靴下に入れ、靴からズボンまで広くスプレー

ディート30%入り虫除けスプレーは12歳未満の子には使用できません。容器に記載された用法・用量を守って使用してください。

庭などでの対策



庭など（非農地）には、マリックスター（住化グリーン株）を散布する。

ヤマビルに薬液が直接かかるようにしっかり散布
ヤマビルをおびき出し、散布すると効果が大きい。

ヤマビルの活動期に定期的に駆除する

試験の結果、ヤマビルを駆除した場所では1~2年後でもヤマビルの生息は駆除前10%以下でした。

野生動物がヤマビルを広げるので、農地への侵入防止をしてください

